

貧困、孤立。 それが当たり前に なっている子、 7人に1人。

お金がない。周りとのつながりがない。

自信を持つことも、何かを純粋に目指すこともできない。

子どもから可能性をも奪っている、貧困・孤立。

その問題は、単体の支援では断ち切れないほど、

複雑で根深いものになっています。

Collective for Children が尼崎市から始めるのは、

支援の結束と連携で子どもを支えきるチャレンジ。

大切な“学ぶ機会”とともに

周りとのつながりを創りだし、

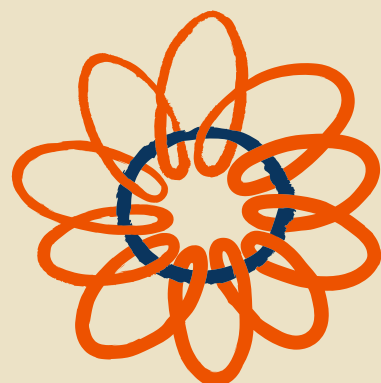
支援する地域が、行政が、企業が、NPO が

力をあわせ、成長ごとに必要な支援を

つないでいくチャレンジです。

可能性の発揮をどの子にも。

つながる心強さをすべての子どもに。



学びと、つながりを、どの子にも。

**COLLECTIVE
FOR CHILDREN**

0才 → 20才

学びたい。みんなと同じように挑戦したい。 その願いから、つないでいきます。

Collective for Children の活動

「子ども・若者応援クーポン」の提供

0歳～20歳を対象に、助成金や寄付をもとに発行したクーポンを無償提供。提携先の塾・予備校、習い事、保育サービス、資格取得・就労支援他で利用できる。



学び・経験する機会とともに
周囲とのつながりを創る。



「子ども・若者相談員」による伴走支援

クーポンの提供を通じて、利用者世帯の課題を把握。一方で地域・社会の支援を集約、利用者に対して、より効果的な支援をつないでいく。



成長ごとに必要な支援をつなぎ
当たり前の育ちを実現。



支援による効果を検証しながら、他地域での実施・展開を進めていく。

つながることで解決していく支援。尼崎市から始めていきます。

どの子どもも救う、支えきる。その社会を実現するため、複数のNPOが協働し発足したのが Collective for Children です。子どもの貧困・孤立は今、ひとり親家庭の非正規雇用、不登校、DV、若者の予期せぬ妊娠など多くの問題と関係し、対処支援や一つのNPO団体では支えきれなくなっているのが現実です。現在、Collective for Childrenには、阪神大震災以降より被災児童支援や学習支援に努めてきた団体をはじめ、障害児支援、若者居場所・相談支援、地域福祉支援、保育サービスによる子育て支援など様々な団体が参加。専門性を生かし、地域とのつながりも深めながら問題解決に取り組んでまいります。

●賛同から参加へ。

ご支援・ご協力をお願いいたします。

ご寄付についての詳細は下記の Web サイトでご確認をお願いします。

一般社団法人 Collective for Children (コレクティブ・フォー・チルドレン)

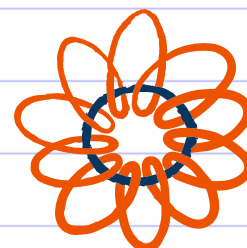
〒661-0012

兵庫県尼崎市南塚口町2丁目12-8 サンライトハイツ 205号室 Tel: 06-6427-3520

Mail: info@cforc.jp Web: www.cforc.jp

代表者 / 河内崇典 (NPO 法人み・らいず代表) 高亜希 (認定 NPO 法人ノーベル代表)

設立 / 2016年12月



**COLLECTIVE
FOR CHILDREN**

0才 → 20才

後援 / 尼崎市

Supported by  日本 THE NIPPON
財団 FOUNDATION